

- 問1 日本の対外関係の歩みにおいて、四日市港が外国との貿易港として開港された時期を説明した記述として、正しいものはどれですか。 (2024年 東京都公立入試 類似)
- | | | | |
|--|------------------------------------|---|--|
| 1. 日米修好通商条約(1858年)の締結によって、五つの港が順次開港された時期 | 2. 天保の薪水給与令(1842年)が出されるよりも前の江戸時代末期 | 3. 不戦条約(1928年)が調印された後の、国際協力が模索された大正・昭和期 | 4. 大日本帝国憲法の発布(1889年)から、関税自主権の完全回復(1911年)までの間 |
|--|------------------------------------|---|--|
- 問2 明治時代に実施された屯田兵制度に関する説明として、その目的と役割を正しく述べたものはどれか、次から選びなさい。 (2021年 福岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. 地主から土地を強制的に没収し、小作人に分け与えることで、北海道の農地改革を全国に先駆けて実施した。 | 2. ロシアに対する北方の防衛を強化するとともに、廃藩置県などで生活の手段を失った士族などの救済を図った。 | 3. 欧米列強へ輸出する生糸の増産を目的に、大規模な養蚕業を営むための専門組織として編成された。 | 4. 都市部の不平士族を隔離し、反乱を未然に防ぐために、軍事訓練を禁止した上で開拓業務のみを強制した。 |
|--|---|--|---|
- 問3 明治政府が初めて公式に参加し、1873年にオーストリアで開催された博覧会について述べた説明として最も適切なものはどれですか。なお、この博覧会では日本の陶磁器や漆器などの伝統工芸品が展示され、海外で高い評価を受けました。 (2026年 富山県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------|------------|--------------|-------------|
| 1. ロンドン万国博覧会 | 2. パリ万国博覧会 | 3. ウィーン万国博覧会 | 4. シカゴ万国博覧会 |
|--------------|------------|--------------|-------------|
- 問4 日本は1895年の下関条約で遼東半島を一度は獲得しましたが、ロシア・ドイツ・フランスによる三国干渉を受けて返還を余儀なくされました。その後、日本が再びこの半島南部の大連などを租借(領土を借りること)することになった経緯として正しいものはどれですか。 (2024年 栃木県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|---------------------------------------|
| 1. 第一次世界大戦の講和条約であるベルサイユ条約により、ドイツが持っていた租借権を譲り受けた。 | 2. 日露戦争の講和条約であるポーツマス条約により、ロシアが持っていた租借権を引き継いだ。 | 3. 義和団事件(北清事変)の処理に関する北京議定書により、清から直接租借することを認められた。 | 4. 日清戦争の勝利後、三国干渉を拒絶してそのまま永続的な領有を継続した。 |
|--|---|--|---------------------------------------|
- 問5 十九世紀末から二十世紀前半にかけて、近代的な日本画の発展に大きく貢献した茨城県出身の画家は誰ですか。 (2025年 茨城県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------|---------|---------|---------|
| 1. 雪舟 | 2. 菱川師宣 | 3. 黒田清輝 | 4. 横山大観 |
|-------|---------|---------|---------|
- 問6 近代日本の外交の歴史において、岩倉使節団の派遣から、第一回帝国議会の開設、日清戦争、日露戦争へと続く一連の出来事の中で、1911年に関税自主権の回復が達成された時期として正しい説明はどれですか。 (2015年 長野県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------------------------------------|----------------------------------|----------------------------------|---------------------------------|
| 1. 国際連盟が発足し、日本が国際社会の中心を担うようになった後の時期 | 2. 日清戦争に勝利し、下関条約によって領土を獲得した直後の時期 | 3. 第一回帝国議会が開設される直前の、国内体制を整えていた時期 | 4. 日露戦争の終結から数年後、第一次世界大戦が始まる前の時期 |
|-------------------------------------|----------------------------------|----------------------------------|---------------------------------|
- 問7 1886年にイギリスの貨物船が和歌山県沖で沈没した際、日本人乗客全員が溺死した一方で、イギリス人の船長や船員は救命艇で脱出しました。この事件において、外国人が日本で犯罪を犯しても、その国の領事が裁判を行う制度によってイギリス人船長が軽い刑となったことで、不平等条約の改正を求める世論を大きく高めることになった出来事を何といいますか。 (2024年 埼玉県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------|---------|--------------|-------------|
| 1. マリア・ルス号事件 | 2. 生麦事件 | 3. ノルマントン号事件 | 4. 日比谷焼打ち事件 |
|--------------|---------|--------------|-------------|
- 問8 1890年に行われた第1回衆議院議員総選挙において、有権者として認められるための資格として正しい組み合わせはどれですか。 (2018年 福岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------------------------|----------------------------|---------------------------|---------------------------|
| 1. 直接国税を10円以上納める、満25歳以上の男子 | 2. 直接国税を15円以上納める、満25歳以上の男子 | 3. 直接国税を5円以上納める、満20歳以上の男子 | 4. 納税額に関わらず、満25歳以上のすべての男女 |
|----------------------------|----------------------------|---------------------------|---------------------------|
- 問9 第一次世界大戦が始まると、日本はヨーロッパ諸国の生産活動が停滞したことを背景に輸出を急増させ、「大戦景気」と呼ばれる好景気を迎えました。このとき、生糸などの主要な輸出先となり、日本の経済拡大に大きく寄与した国はどこですか。 (2026年 神奈川県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|------------|--------|---------|
| 1. ドイツ | 2. アメリカ合衆国 | 3. ロシア | 4. イギリス |
|--------|------------|--------|---------|
- 問10 明治時代の末期、日本が悲願であった「関税自主権の回復」を完全に成し遂げた際の経緯と人物について述べたものとして、正しいものはどれですか。 (2021年 福岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. 1894年、陸奥宗光が日清戦争の直前にイギリスとの交渉をまとめ、領事裁判権の撤廃と同時に関税自主権も回復させた。 | 2. 1911年、日露戦争後の外交交渉などで活躍した小村寿太郎が外務大臣として調印し、不平等条約の改正が完了した。 | 3. 田中角栄が中国との国交を正常化させたことで、アジア諸国からの信頼を得て、関税に関する主権が国際的に認められた。 | 4. 大隈重信が立憲改進黨を結成し、国民による条約改正運動を主導したことで、アメリカが自発的に関税自主権を返還した。 |
|---|---|--|--|
- 問11 明治時代、フランスに留学して現地の印象派から大きな影響を受け、帰国後に日本での洋画の普及と振興に努めた人物は誰ですか。 (2016年 千葉県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 黒田清輝 | 2. 横山大観 | 3. 狩野永徳 | 4. 岡倉天心 |
|---------|---------|---------|---------|
- 問12 1895年に清との間で結ばれた下関条約において、日本は朝鮮の独立を認めさせるとともに、ある半島の割譲を受けました。しかしその直後、ロシア・ドイツ・フランスの3か国が「東洋の平和のため」という名目で、この半島を清に返還するよう日本に強く要求しました。この外交的な圧力を何と呼びますか。 (2025年 埼玉県公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------|------------|---------|---------|
| 1. ポツダム宣言 | 2. ポーツマス条約 | 3. 三国干渉 | 4. 日英同盟 |
|-----------|------------|---------|---------|
- 問13 明治政府が「富国強兵」のスローガンのもと、国家財政の基盤を安定させる「富国」と、近代的な軍隊を組織する「強兵」を実現するために、それぞれ実施した制度の組み合わせとして正しいものはどれか。 (2014年 和歌山県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------------|------------|--------------|-------------|
| 1. 秩禄処分と廃刀令 | 2. 版籍奉還と学制 | 3. 廃藩置県と文明開化 | 4. 地租改正と徴兵令 |
|-------------|------------|--------------|-------------|
- 問14 1895年に調印された下関条約の内容と、その後の東アジア情勢に関する記述として、最も適切なものはどれですか。 (2023年 大分県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. 清が日本に対して山東半島の租借権を認め、日本はこれを受けてロシアに遼東半島を割譲した。 | 2. 清が朝鮮の独立を認め、日本に遼東半島や台湾などを割譲し、賠償金を支払うことになった。 | 3. 清が日本に台湾を譲渡することを拒んだため、ロシア・フランス・ドイツが仲裁に入った。 | 4. 日本が朝鮮を完全な植民地とすることを清が認め、日本は賠償金の受け取りを拒否した。 |
|--|---|--|---|

答え合わせ・解説

問1	答え 4 大日本帝国憲法の発布（1889年）から、関税自主権の完全回復（1911年）までの間	四日市港が開港されたのは1899年です。これは1889年の大日本帝国憲法発布よりも後の出来事であり、日清戦争（1894-95年）を経て、小村寿太郎が関税自主権の回復を成し遂げる1911年よりも前の時期に該当します。この時期は条約改正が段階的に進み、日本の国際的地位が大きく向上した時代です。
問2	答え 2 ロシアに対する北方の防衛を強化するとともに、廃藩置県などで生活の手段を失った士族などの救済を図った。	屯田兵制度の背景には、軍事的な「北方警備」と経済的な「北海道開拓」という二つの大きな目的がありました。さらに、江戸時代が終わって秩禄処分などにより生活に困窮した士族（武士の身分だった人々）に職を与える「士族授産」としての側面も持っていました。初期の屯田兵は主に士族から採用され、後に平民からも募られるようになりました。
問3	答え 3 ウィーン万国博覧会	1873年に開催されたウィーン万国博覧会は、明治政府が国家として初めて公式に参加した国際博覧会です。政府は日本の伝統的な文化や技術を世界に紹介するため、日本庭園を造営し、陶磁器や漆器といった工芸品を数多く出品しました。これにより、欧米諸国で日本文化への関心（ジャポニスム）が高まるきっかけとなりました。1867年のパリ万国博覧会にも日本は参加していますが、これは幕府や諸藩による参加であり、明治政府としての公式参加は1873年が最初です。
問4	答え 2 日露戦争の講和条約であるポーツマス条約により、ロシアが持っていた租借権を引き継いだ。	三国干渉によって日本が遼東半島を返還した後、ロシアがその南部である旅順・大連を租借しました。1904年に勃発した日露戦争の結果、1905年に結ばれたポーツマス条約によって、日本はロシアから旅順・大連の租借権や、長春以南の鉄道（南満州鉄道）の経営権などを譲り受けることとなりました。
問5	答え 4 横山大観	明治から昭和にかけて活躍した茨城県出身の画家です。岡倉天心らと共に日本美術院の再興に尽力し、それまでの伝統的な手法に西洋画の技法を融合させるなど、近代日本画の新たな表現を追求しました。その功績は海外でも高く評価されています。
問6	答え 4 日露戦争の終結から数年後、第一次世界大戦が始まる前の時期	不平等条約の改正は、日本の軍事的な成長や国力の増大と密接に関係しています。1894年の日清戦争勃発直前に領事裁判権が撤廃され、さらに1904年からの日露戦争での勝利によって国際社会における日本の地位が確定した後の1911年に、関税自主権の回復が実現しました。これは、1920年の国際連盟発足よりも前の出来事であり、日本の近代化が法制度・外交面でも完成に近づいたことを示しています。
問7	答え 3 ノルマントン号事件	1886年に発生したこの事件は、領事裁判権（治外法権）の存在によって日本人が不当な扱いを受けた象徴的な出来事です。日本人乗客が見捨てられたにもかかわらず、イギリス人船長が軽い罰金刑等で済まされた事実により日本国民は憤り、不平等条約の改正を求める運動が全国的に広がるきっかけとなりました。
問8	答え 2 直接国税を15円以上納める、満25歳以上の男子	大日本帝国憲法が制定された後の1890年、最初の国政選挙が実施されました。当時の衆議院議員選挙法では、参政権は「直接国税15円以上を納める25歳以上の男子」という厳しい制限が設けられていました。この「直接国税」とは主に地租（土地にかかる税）や所得税を指しており、この条件を満たす者は当時の人口のわずか約1.1%（約45万人）にすぎませんでした。
問9	答え 2 アメリカ合衆国	第一次世界大戦中、日本はアジア市場への進出に加え、アメリカ合衆国への生糸の輸出を大幅に増やしました。これにより、日本はそれまでの債務国（借金がある国）から債権国（貸しがある国）へと転換し、工業生産額が農業生産額を上回るなど、経済構造が大きく変化しました。
問10	答え 2 1911年、日露戦争後の外交交渉などで活躍した小村寿太郎が外務大臣として調印し、不平等条約の改正が完了した。	日本の条約改正は二段階の大きな成果がありました。まず1894年に陸奥宗光が領事裁判権の撤廃に成功し、その後の1911年、小村寿太郎がアメリカとの交渉によって関税自主権の完全な回復を実現しました。これにより、日本は名実ともに欧米諸国と対等な立場になりました。
問11	答え 1 黒田清輝	彼はフランス留学で学んだ外光派（印象派の一種）の明るい色彩を日本に持ち込みました。東京美術学校に西洋画科が設置された際には教授となり、日本の近代洋画の基礎を築いたことで知られています。
問12	答え 3 三国干渉	日清戦争に勝利した日本は、下関条約によって遼東（リャオトン）半島を獲得しましたが、南下政策を進めるロシアにとってこれは脅威でした。そこでロシアはドイツ、フランスを誘って日本に圧力をかけ、半島を返還させました。この出来事により、日本国内ではロシアに対する敵対心が高まり、「臥薪嘗胆（がしんしょうたん）」を合言葉に軍備拡張が進められることになりました。
問13	答え 4 地租改正と徴兵令	政府は安定した税収を確保するために「地租改正」を行い、土地の所有者に地価の3%を現金で納めさせることで、富国のための財政基盤を築きました。一方、国民に兵役の義務を課す「徴兵令」を施行することで、それまでの武士に代わる近代的な軍隊を組織し、強兵の柱としました。
問14	答え 2 清が朝鮮の独立を認め、日本に遼東半島や台湾などを割譲し、賠償金を支払うことになった。	日清戦争に勝利した日本は、清との間で下関条約を締結しました。この条約の主な内容は、清が朝鮮の独立を正式に認めること、日本へ遼東半島・台湾・澎湖諸島を割譲すること、そして巨額の賠償金を支払うことの3点です。この結果、日本は初めての海外領土を持つことになりましたが、直後に発生した三国干渉により遼東半島のみ返還を余儀なくされました。